

次代を担う、力強い地域産業を創造する熊本



商工・観光業が創る未来

地域を元気に

地域の明日を支える農林水産業



営農再開100%に向けて 被災農地の創造的復興進行中!

熊本地震からの「創造的復興」を目指し、被災した農地の大区画化や営農再開を支援しています。10月末現在、県内の営農再開率は98.3%となりました。

CE(カントリーエレベーター・穀物貯蔵施設)の復旧が完了

今年5月に嘉島CEと富合城南広域CEが稼働するなど、地震で被災した各地のCEが復旧しました。

若い後継者たちが育ってきています

地震後、西阿蘇酪農協同組合(西原村)では若手後継者が育っていて、以前にも増して活気があふれています。現在は9世帯からなる組合が一丸となって新規就農者をサポートしながら、きらりと光る酪農組合を目指しています。



被災した実家の牛舎を移転・建て替えをし、夫婦で就農しました。今は私たちが酪農、両親が黒毛和牛の繁殖をしていて、今後増頭する予定です。両親や先輩方に支えてもらいながら、精一杯仕事に取り組んでいます。

酪農家 阪本遥香さん・阪本俊さん

養殖エコラベル(AEL)認証の取得!



養殖エコラベルのロゴマーク

10月末、県内3養殖業者および1団体が、県内で初めて国内養殖認証制度である「養殖エコラベル(AEL)」の認証を取得しました。これにより、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への水産物の調達基準が満たされました。

来年4月「くまもと林業大学校」開校!



来年4月、九州で初めてとなる「くまもと林業大学校」が開校します。熊本の森林・林業を守りつなぐため、林業に必要な技術と現場力を身に付け、次世代をリードする担い手の確保・育成を図ります。



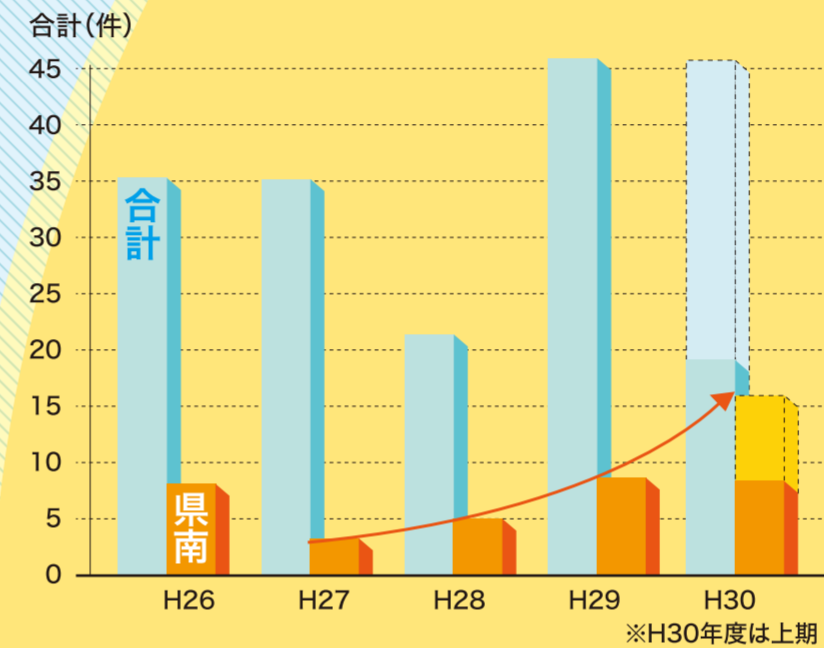
くまもと林業大学校

検索

県では、農林水産業や商工業の競争力強化をはじめ、地域を支え、次代を担う人材の確保・育成や、観光業の振興などの取り組みを進めています。

好調な企業誘致～県南にも波及～

熊本地震後、県内の立地件数はV字回復し、今年度の上期(4～9月)は19件と、前年度上期の20件に次いで高水準を維持。特に、これまで立地が少なかった県南地域(宇城、八代、芦北、球磨、天草)の件数が伸びています。



海外からの誘客促進!



韓国、台湾などの東アジアをはじめ、来年の国際スポーツ大会開催を契機として、欧米、オセアニアからの誘客を進めています。そのため、海外での旅行博出展や有名ブロガーの招請、受け入れ環境の整備などを行っています。

地域未来投資促進事業補助金で 地域産業の発展を応援!

県・市町村では「熊本県地域未来投資促進基本計画」に基づき、ものづくり分野、IoT産業分野、6次産業化分野など、地域の特性を生かした成長分野に挑戦する事業者を支援しています。



補助金を活用し、生産者と事業者が必要な情報を簡単にやりとりできる「フードバンクデータベース」を作りました。新しい流通システムとして運用を開始します。

熊本ネクストソサエティ株式会社 代表取締役社長 山戸健さん



奨学金返還等サポート制度を創設しました!

若者の県内就職と地域産業の人材確保のため、県と県内企業などが協力して、奨学金返還などを支援する制度をつくりました。2020年度就職者から対象で、事前の登録が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。



奨学金返還等サポート 熊本 検索

【お問い合わせ】熊本県企画課 TEL:096-333-2018



かなくりしそら

日本マラソンの父 金栗四三

2019年1月に、金栗四三関連施設が期間限定オープン!

玉名郡春富村(現和水町)出身の金栗四三は、明治45年(1912年)、第5回ストックホルム大会の男子マラソンに出場した日本人初のオリンピック選手です。また、箱根駅伝の創設者でもあり、それらの功績から「日本マラソンの父」と呼ばれています。

金栗四三ミュージアム

2019年1月11日オープン! 金栗の生涯や功績、スピリットなど、彼の魅力を肌で感じよう! (有料)
住所: 玉名郡和水町大田原623-1 (三加和温泉ふるさと交流センター隣接)
問い合わせ TEL: 0968-34-4300 (金栗四三ミュージアム)
※1月10日まで TEL: 0968-86-5725 (和水町商工観光課)

いだてん大河ドラマ館

2019年1月12日オープン! 大河ドラマ「いだてん」の世界観を体験できる施設! (有料)
住所: 玉名市繁根木163 (旧玉名市役所跡地)
問い合わせ TEL: 0570-06-5588 (チケット販売管理センター)

玉名市や和水町には、金栗の生家や記念碑もあります。行ってみたい!

「体力・気力・努力」は金栗四三の座右の銘なんだって!

熊本県内の大学生で構成される「たより隊」が熊本県のお知らせを、分かりやすくレポートします。熊本県立大学・大塚佳織さん、坂本菜々子さん